



心あたたまるご寄付、ありがとうございました

静岡市社会福祉協議会の地域福祉活動を応援して下さる皆様

2025年8月1日～2025年11月30日

個人

2025年8月	長澤一成様	望月威男様	坂野明彦様	笠井厚泰様	辻野知生様
2025年9月	望月威男様	坂野明彦様	笠井厚泰様	川嶋晃様	
2025年10月	望月威男様	坂野明彦様	稲葉肇様	笠井厚泰様	
2025年11月	望月威男様	坂野明彦様	笠井厚泰様		

団体

2025年8月	株式会社清水銀行様/株式会社吉見書店様/静岡信用金庫様/株式会社フューチャーイン様 あいネットグループ様/歌謡倶楽部「多居夢」佐藤真弓様
2025年9月	有限会社zen コーポレーション様/株式会社総合美装ワタナベ様 静岡ガス株式会社エネリアショールーム静岡様/社会福祉法人明光会様
2025年10月	株式会社朝月様/中央静岡ヤクルト販売株式会社様/鈴与株式会社様/鈴与株式会社 社員一同様 NX日本通運株式会社名古屋フォワーディング支店様/株式会社ホテイフーズコーポレーション様 如水会様/城北公園オープンGG様
2025年11月	公益社団法人清水法人会様/株式会社膳文堂様/株式会社アイエイアイ様 清水仏教婦人会様/歌謡倶楽部「多居夢」佐藤真弓様/静岡県立清水東高等学校 定時制の課程様

(順不同) 他 匿名 4 件

# みんなの社協

しずおか



# 2月号

Feb, 2026

静岡市社会福祉協議会

広報誌 Vol.123

受け取り忘れていませんか? **障害年金**

無料相談会 1日5名様限定! 安心の予約制

第505回	第508回	第510回	第513回	12:00
2/12(水)	2/25(水)	3/11(水)	3/25(水)	16:00

毎月2回ずつ浜松市・静岡市で開催中! 20-64歳の皆様へ

※これらは一部です。約100種類の傷病が対象となります。

地域ダントツの実績!! 相談件数5,792件以上!!

病状等に応じて年間約58万円~200万円にも。

病气やけがで働く事に困難がある方、お気軽にお問い合わせください。

対象となる主な傷病

- うつ・統合失調症・脳梗塞・脳出血・がん・人工肛門・人工関節・肝硬変・手足の外傷・心疾患・知的障害・発達障害・人工透析・目、耳の病気など

静岡・浜松障害年金相談センター

054-293-5445

平日10:00-17:30 運営:アイアール社会保険労務士法人

アイアール 障害年金 検索 www.irn-nenkin.jp スマホ対応

屋根・外壁塗装 リフォームは アップリメイクへ!

よくわかる! 塗り替え市民講座毎月開催中!

1971年創業 屋根・外壁塗装リフォーム専門店

静岡県を中心に多くの施工実績が証明!

アップリメイク

0800-100-1641

静岡県本店 〒422-8058 静岡市駿河区中原123-2 静岡店ショールーム 〒420-0816 静岡市葵区宮谷5-1-7

体幹が変わる! バランスボールで始める健康習慣

3/16(日) 受講料 1,500円

e-na park 稲葉 舞衣子 健康福祉コンシェルジュ 増田 暢代

ちょっとしたコツで、座るだけでも体幹を鍛えられます。軽く弾むだけで有酸素運動にもなり、運動が苦手な方や続けるのが難しい方にもおススメ! 身体にやさしい「フルーツ甘酒」の試飲付き。

協力 雪印ビーンズスターク株式会社

登録無料 シニア向け会員サービス

よりみちサークル: ドリンクサービス 誕生月特典など

静岡ガス エネリアショールーム静岡 〒422-8076 静岡市駿河区八幡1-5-38

TEL. 054-285-0267 9:30~17:00 [水曜定休] ※2/11(水-祝)は営業、翌日休館

「相続」「空き家」「売れない土地」困っている

不動産のあれこれ、ご相談承ります!!

「こんなことを相談してもいいかしら...」

大丈夫です!! 些細なことでもお気軽にご相談ください。相談無料

将来「認知症」になっても預金や不動産を運用、処分できる対策があります。

ご相談だけでも大歓迎! 相談無料

マイベストフロ 静岡 静岡新聞

静岡新聞社運営サイトで掲載中です!

株式会社 あいしん不動産 静岡市駿河区大谷一丁目9番8号

TEL: 054-269-5525



# WELL-BEING

一人ひとりの価値ある生き方を叶える

発行 社会福祉法人 静岡市社会福祉協議会

静岡市葵区城内町1番1号

Tel 054-254-5213 Fax 054-252-2420

Mail info@shizuoka-shakyo.or.jp Web https://www.shizuoka-shakyo.or.jp





静岡市社会福祉協議会では、一人ひとりが「自分らしく」暮らせる地域社会づくりを進めるため、子ども子育て支援や介護サービス、暮らしを豊かにする生活支援サービス、地域活動推進事業などの取り組みを行っています。

多様化する時代の中で、未来を紡いでいく子どもたちが自分らしく生きる力を育み、健やかに、そして心豊かに成長していくためには、地域の大人たちが思いを寄せ、地域全体で子どもたちを支えることが欠かせません。

今号では、次世代を担う子どもたちの成長を支える取り組みや、地域で支え合いの輪がどのように広がっているのかをご紹介します。

目次

第23回静岡市社会福祉大会を開催しました → 3p

子どもたちの成長を地域で支える「里親制度」を知っていますか? → 4-5p

自分らしく輝く Vol.2 静岡県立こども病院 河田光司氏 → 6p

地域福祉コーディネーター活動レポート / information → 7p

11月22日、グランシップ中ホール「大地」において第23回静岡市社会福祉大会を開催しました。

第1部では、静岡市内において長年にわたり社会福祉事業にご尽力いただき、功績のありました民生委員・児童委員170名の方々を含む総勢335名・43団体の方々に対しまして、表彰状と感謝状の贈呈を行いました。



大会名誉会長（静岡市長）の挨拶から式典が始まりました



代表受賞者の表彰及び感謝状贈呈の様子



受賞された方々



ロビーでは、就労支援施設の販売展示が行われました

第2部では記念講演として京都大学大学院教育学研究科教授の明和政子氏をお招きし、「AI共生時代にこそ必要なヒトの育ちと環境を考えるー脳科学からの提言」と題し、幼少期の人間的接触や環境の重要性を講演されました。幼稚園や保育園での先生方をはじめ、大学生の皆さんにもご聴講いただきました。

記念講演「AI共生時代にこそ必要なヒトの育ちと環境を考えるー脳科学からの提言」

講師：京都大学大学院教育学研究科教授 明和政子氏



約800名が来場されました



子どもたちの成長を地域で支える「里親制度」を知っていますか？



クリスマス会の様子

「里親制度」という言葉を聞いたことはあっても、どんな制度なのか、どんな人が関われるのか、具体的なイメージがわきにくい方も多いのではないでしょうか。今号では、認定特定非営利活動法人静岡市里親家庭支援センターの皆さんに、里親制度や里親家庭を支える取り組みについてお話を伺いました。

里親制度とは

里親とは、さまざまな事情により家庭で暮らすことが難しくなった18歳未満の子どもを、親元に戻るまでの一定期間、自分の家庭に迎え入れ、成長を支える役割です。里親制度は、安心安全な環境で子どもが健やかに成長することを支える児童福祉の制度です。



一日里親体験会（ふどう狩り）の様子



地域みんなで  
子どもの育ちを  
見守るしくみ

里親家庭が安心して子どもと向き合えるよう、里親家庭支援センターや里親会、児童相談所などが連携し、日常的な相談から急な相談までサポートを行っています。定期的な相談会や交流の場を通じて家庭同士のつながりを育む取り組みも行っており、親も子どもも孤立させない仕組みづくりを大切にしています。子どもたちの成長を支えるのは、里親家庭だけではなく。市民の皆様が制度を知っていただき、地域の中で里親家庭を温かく見守る姿勢が大きな力になります。

お問い合わせ

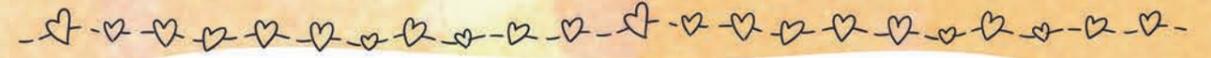
認定特定非営利活動法人  
静岡市里親家庭支援センター

〒420-0947  
静岡市葵区堤町 914-417  
静岡市児童相談所内  
TEL.054-275-2252  
FAX.054-255-2052

HPはこちら



静岡市里親会 会長 水元 雅弘様 (写真左)  
認定特定非営利活動法人 静岡市里親家庭支援センター  
理事長 細澤 成光様 (写真右)



— 里親会の活動から、実際に子どもを迎えたご家庭の声 —

現在、静岡市内では119世帯の方が里親登録し、子どもを支えています。里親登録から3年の待期間を経て0歳から受け入れ、現在15歳の娘さんを育てている里親さんにお話を聞きました。



☑ — 子どもを迎えるまで、そして迎えてからのできごとを教えてください。

里親家庭支援センターのセミナーや研修に数多く参加し、準備を重ねてきました。迎え入れてからは、喜びばかりでなく、SNSのトラブルや友人関係など、思春期ならではの悩みに傷つくこともあり、会話がなかった日もありました。

☑ — 子育て中の困りごとの相談はどのようにされていますか？

里親会や里親家庭支援センター、児童相談所の職員が継続的に関わってくれています。そのため、子どもとの向き合い方についてもアドバイスをいただき、支えてもらっています。問題があっても否定せず、『次はどうしたらうまくいくか』を一緒に考えながら、子どもと向き合い日常生活を送っています。娘には発達の特徴があるため、学校や医療機関とも連携し、得意を伸ばすことを大切にしながら子育てをしています。



☑ — 娘さんの成長を、どのように感じていますか？

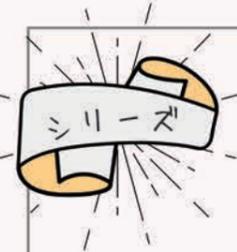
勉強に励み、自立に向けて少しずつ歩み出しています。学業や部活動、友達との時間を、あたたかく見守っています。壁にぶつかることもありますが、支えてくれる大人や仲間がいることで、『安心できる居場所』を感じているようです。

☑ — 最後に、娘さんへ。

私たちの家庭に来てくれてありがとう。これから先も、あなたの人生を見守りつづけたと思っています。



家庭で過ごす時間は、子どもにとって大切な財産。  
里親は、地域が子どもを育てる、もうひとつの形です。



# 自分らしく輝く <vol.2>

自分らしく輝くでは、市内の様々な場所で輝いて活動をする人・団体・企業の皆様をご紹介します。

幼少期から腎臓の病気を患い、現在は静岡県立こども病院でICUの看護師として働きながら、父親として三人の子どもを育てる河田光司さん。かつて「支えられる側」だった自身の経験と、現在は「支える側」として子どもや家族に寄り添う看護への想いについて、お話を伺いました。



3歳頃から病気の治療のため、こども病院で入院を繰り返していました。病気はつらい経験でしたが、一方で病院は、自分と同じく病気と闘う子どもたちがいて居心地のよい場所でもありました。看護師さんの「大丈夫だよ」という声かけが、幼い頃の私の心の支えになっていました。だからこそ今度は、自分が同じように子どもに寄り添える存在になりたいと思い、こども病院で働く看護師を志しました。

近年は、時代に合わせてITを活用した取り組みにも力を入れています。手術室の様子や検査の流れを紹介する動画を作成し、子どもの不安軽減につなげています。動画を通して見えることの安心を届けることで、少しでも「怖くない」経験をさせられるよう日々試行錯誤しています。



河田 光司さん インタビュー

病気のために「みんなと同じことができない」と感じていた時期もありました。しかし、病気があっても、それを乗り越えながら自分らしく前向きに生きていく方法があると、今は思っています。看護師としてその姿を見せることで、治療と向き合う子どもたちやご家族にとって、少しでも希望になれば幸いです。そして将来、かつての自分のようにこども病院で過ごす子が「自分も看護師になりたい」と思ってくれたら、その想いがまた誰かを支える力となり、未来へとつながっていくことを願っています。



河田さんご家族

こども病院での勤務は今年で13年目になりますが、子育てを通して、子どもへの見方も大きく変わりました。病院で接しているのは、子どもの生活のほんの一部です。実際の子育ては想像以上に大変であると同時に、多くの喜びがあります。男性看護師が少ない職場だからこそ、父親としての気持ちにも寄り添える存在でありたいと考え、「お父さんも一緒に」など、家族みんなで病気を持つ子どもを支える声かけを大切にしています。



勤務中の河田さん

## 地域福祉コーディネーター活動レポート 安心して子育てできるまちを目指して



昨年10月、静岡駅北口にある複合商業ビル内のKIDS PARK X(てん)にて、子育て中の親子を対象としたイベント「キッズパークてんにおいでよ presented by 静岡市社協」を開催しました。静岡市社会福祉協議会では、日頃から親子が気軽に参加できる交流の場(子育てサロン・トークの会)を地域の方と共に提供し、地域全体で子育てを応援しています。この活動に、鈴与株式会社様と株式会社cosa様が賛同してくださり、会場の提供などご協力いただきました。当日は、計73名の親子にご参加いただき、本会の子育て支援の専門職員によるリトミックなどを実施。さらに新通地区・安西学区子育てサロンのボランティアさんのご協力のもと、工作コーナーやフォトショットコーナーで自由に楽しんでいただきました。

地域福祉コーディネーターは、企業・団体と連携しながら、一人ひとりが自分らしく暮らせる社会づくりに取り組み、地域交流の場に参加いただく機会や、子育て支援活動への理解を深める場づくりを進めています。子育て支援活動の場の拡大や、地域の中で感じている課題、解決したい困りごとなどがありましたら、どうぞお気軽に下記までご連絡ください。

〈お問合せ〉 葵区地域福祉推進センター TEL.054-249-3183



### 児童館イベント

- 2/8 (日) 10:00 ~ 10:45  
草薙児童館 パパとあそぼう
- 2/18 (水) 10:00 ~ 11:00  
中島児童館 おひさまサロン  
ママの癒しの時間 ロゼット製作
- 2/19 (木) 15:30 ~ 16:30  
麻機児童館 ポッチャをやってみよう
- 2/21 (土) 10:00 ~ 11:00  
豊田児童館 ファミリーサロン  
(寒天であそぼう)
- 2/21 (土) 13:30 ~ 14:30  
服織児童館 お茶はかせになろう

**本紙への広告**

本紙への広告を掲載して下さる企業等を募集しています。ご関心のある方は、ぜひお問い合わせください。

掲載期間:2026年7月号~2027年4月号  
受付期間:3月31日(火)まで

※広告枠には限りがあるため、応募多数の場合は選考を行います。

申込み・問合せ:総務課 TEL.054-254-5213

※他のイベント情報は各児童館の児童館だよりをご覧ください。  
※イベントによっては事前申込が必要となります

